



うらこれ

地域包括支援センターでは、超高齢化社会になっても住み慣れた浦河町で安心して暮らし続けるために、これからどうしていくかを町民らで話し合う会「うらこれ」を開催しています。

7月24日から8月26日まで、町内5か所で「転倒予防のすすめ～歩いて大切」をテーマに、浦河赤十字病院の村中新一作業療法係長の講義とグループワークが行われました。

参加者からは、高齢者の積極的な運動のためにできる地域での取り組みとして、「散歩の時に休めるよう、ベンチがあるといい」「このような勉強会を続けたい」などの意見が活発に交換されました。

皆さんも、専門家の方からのお話を参考に、自分でできること・みんなでできることを考えてみませんか？



転倒予防の体操を実践

認知症のことが気になる方、今後一人暮らしに不安がある方などの参加をお待ちしています。前日までに、地域包括支援センターまでお申し込みください。

今後のテーマは表のとおりです。

日時	研修内容	会場
9月16日(火) 18時～ 20時30分	「認知症になっても暮らせる方法 ～初期症状を見逃さない関わり～」 講師：足利赤十字病院 船山 道隆医師	総合文化会館3階 ふれあいホール
10月1日(水) 13時～ 15時30分	「地域をつくる」 講師：当別町あったかプラン とうべつ居宅介護支援事業所 木村 晃子氏	



グループワークの成果を発表

【お問い合わせ・お申込み先】

役場地域包括支援センター ☎ 22-7733

放送内容

【自動で放送されるもの】

- ・震度5弱以上の緊急地震速報
- ・大津波警報・津波警報
- ・特別警報
- ・ミサイルやテロなどによる危険があるとき



【災害対策本部の判断で放送されるもの】

- ・津波注意報
- ・風水害、土砂災害などの避難指示・避難勧告・避難準備情報
- ・その他、緊急性を伴う防災情報など

※毎日、正午と18時にチャイムを放送します
(現在も放送しています)

無線の新規設置場所

元浦川 (基幹集落センター荻伏会館)
堺 町 (川沿団地付近)
築 地 (役場屋上)
東 町 (東町児童公園横)

災害に備えるため、広範囲で聞きやすい設備に

防災行政無線デジタル化工事開始

浦河町では、昭和58年にアナログ方式によって整備した防災行政無線を、今年度デジタル方式に切り替えます。

現在、設置されている15基の屋外スピーカーを19基に増設することで、音の聞こえる範囲が広がり、音質も向上します。

工事の際は、近隣住民の皆さまにご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

※工期は平成27年3月3日までと
なっております。

【お問い合わせ先】

役場総務課 ☎ 22-2311

